

# スカイグランプリ in 吉野川 (Jリーグ)

開催日	2018年 11月 17日～ 2018年 11月 18日 (2日間)
開催地	徳島県三好郡東みよし町

## ■■■大会概要■■■

天気予報は雨の予報でダメかと思いましたが、練習日、初日、最終日と連日飛ぶことが出来ました。テイクオフでの集合写真を見てください。雲一つ無い快晴です。しかしながら、サーマルトップも1400から1500mと低く、雲が出たり消えたりと気象変化がある条件でちょっと難しいコンディションだったかもしれません。結果は2日間安定した飛びをした高杉選手が総合優勝しました。また、女子1位は平木選手、スポーツクラス1位は早坂選手となりました。

## ■■■第1日目■■■ 2018年 11月 17日 (成立)

水の丸に上がった時は快晴でしたが、選手がテイクオフし終わる間に水の丸の上に雲が出来はじめ、雲を避け金丸の方へと移動しながらスタートになりました。サーマルチップは1400mぐらい。トップグループは紅葉温泉へと移動。三頭山と北岸を行くが穴吹橋(ビッグシリンダー)を折り返る頃には徐々に北岸にも雲が出来始める。吉野川南岸山にわたる選手もいたり面白い展開です。そんな中、吉野川沿いの平野のサーマルを上手く使った高杉選手が初日トップとなった。



テイクオフで準備

■■■■第2日目■■■■ 2018年 11月 18日 (成立)

朝から快晴で意気揚々とテイクオフへ上がります。サーマルトップは1500m昨日より少し高いだけだ。最初の勝負はどこで吉野川を渡るか？ほとんどの選手が紅葉温泉へ渡る中。トップグループ（高杉選手、阿知波選手）は直接三頭山へ、セカンドグループはその手前の尾根にとりついた。中盤は吉野川北岸を東へ西へ移動する。県境付近の奥を利用する選手が多い中、尾根先を上手く利用した阿知波選手が三頭から最初にファイナルグライド、続いて高杉選手が続いたが、阿知波選手がトップでゴール。その後30名がゴールし楽しい大会となりました。



選手の見線 (GoPro)



ゴールした選手



## 競 技 結 果

クラス	順位	氏 名	都道府県	使用機体	所 属	得 点
総 合	1	高杉 慎吾	広島県	Ozone Enzo3 S		1204
	2	阿知波 広和	愛知県	Ozone Enzo3 S	新城	1111
	3	稲見 祐二	愛媛県	Gin Boomerang11 S	COSMOS	1087
	3	平木 啓子	静岡県	Ozone Enzo3 S	スカイ朝霧 / アピ ファルホーク 好日山荘 長尾会計	1087
	5	小幡 洋三	愛知県	Ozone Enzo3 S	新城スカイパーク	1082
	6	長島 信一	埼玉県	Ozone Enzo3 S	Fieldjoy	1065
	7	中目 みどり	東京都	Ozone Zeno MS	nasa エリアヤマザキ	1048
	8	若山 朋晴	静岡県	Ozone Enzo3 M	ファルホークインターナショナル /スカイ朝霧	1039
女 子	1	平木 啓子	静岡県	Ozone Enzo3 S	スカイ朝霧 / アピ ファルホーク 好日山荘 長尾会計	1087
	2	中目 みどり	東京都	Ozone Zeno MS	nasa エリアヤマザキ	1048
	3	山下 敦子	兵庫県	Ozone Zeno MS	Rollout/Team AZS/SENJU Pharmaceutical	1007
	4	望月 奈緒	埼玉県	Ozone Zeno S	チーム百たろ	743



集合写真